

平成22年6月8日

福知山FM放送 第14回番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成22年5月25日(火) 午後6時～

2. 場所 京都府福知山旭が丘111番地
北関西IITメディアセンター福知山2F セミナールーム

3. 出席状況 総委員数 7名
出席委員数 5名
出席委員の氏名 松田 規 委員
大槻美江子 委員
谷 鈴子 委員
藤田 佳宏 委員
藤原 公子 委員

放送事業者側出席者名

代表取締役社長 松井喜久夫
局長補佐 水寫孝彦

4. 議 題 1) 新役員紹介
2) 福知山FM放送局概況報告
3) 放送番組全般に対するご意見
4) 次回番組審議会の開催日時について
5) その他

5. 議事の概況

- 1) 松田委員長を含め本年度番組審議委員を確認し各自挨拶を行った。
- 2) 代表取締役社長 松井喜久夫より、前回審議会以降の概況報告が行われた。
- 3) 各委員より放送番組全般に対する意見が出され、それぞれ代表取締役社長松井喜久夫が答申した。
- 4) 次回番組審議会の開催日時について協議がなされた。
- 5) その他、代表取締役社長松井喜久夫より今後の放送展開についての説明が行われた。

6. 審議の内容

1) 福知山FM放送局概況報告

代表取締役社長松井喜久夫より前回審議会以降の概況報告が行われた。

- ・本年度番組編成について

4月1日からの番組改編により、他局からの番組を使わずに24時間自主放送を行っている。

- ・福知山お城まつり特別番組について

市民の声を交えながらお城まつりのイベントを生中継。
リアルタイムでのブログ・写真の更新を行った。

- ・新コーナー「レッツ・エコ・クッキング」について

地球環境と料理について・地産地消の推進などをテーマにしたコーナーを5月21日から放送開始。福知山の喋り言葉で分かりやすく楽しく伝えている。

- ・今後の予定について

市役所職員が番組に出演して市からのお知らせや市の取り組みなどを紹介するコーナーを検討、間もなく開始予定。

2) 放送番組全般に対するご意見

松田委員長の議事進行のもと、各委員が前回審議会以降の放送番組全般に対する意見を述べた。

出された意見及びその答申は以下の通り。

(委員) 中丹広域振興局のCMについて、よく工夫してあり楽しく聴かせて頂いた。

あのような楽しいCMが多くなればFMキャッスルに対する親しみが湧くのではないか。

(事務局) スポンサー側の意向もありあのような形のCMとなった。今後もこのような試みをスポンサー側に向けて提案していきたい。

(委員) 福知山のことを意外と知らない市民が多いのではないか、歴史散策マップなどを見ても実際に知らないことが多い。福知山のことをクイズ的に紹介して、リスナーの反応を見てはどうか。

(事務局) ぜひ参考にさせていただきたい。これまでの取材で歴史的な音声素材も残っているのでこれを生かす方策も考えたい。現在夕方の番組で市内の小中高校の子供たちをどんどん出演させている。福知山のことを外部に発信していくという発信能力を身につけてくれればと思っている。

(委員) 高齢者の人の中には夜眠れないということで、ラジオを聴いている人も多い。テレビではなく、ラジオだということはラジオだけの魅力があるんだと思う。

(委員) ラジオの聴き方が色々あるのが分かった。インターネットなりFMラジオなり多くの聴き方があるが、工夫すればいろんなところで聴けることをみなさんに知って頂ければよいと思う。寝ていても聴けるので。

(委員) 農村部では畑仕事をしながらラジオを聴いている人がいるが、FMキャッスルの電波は届かない。他局はよく聞こえるのだが……。非常時のことを考えると、やはり地域の放送FMキャッスルを聞けるようにして頂きたい。

(事務局) FMキャッスルでは24時間365日防災情報をお伝えできる状況になっている。ぜひこの放送が市全域に聴けるようにしたい。手法としてはいくつか考えられるが、当局の意向だけでは難しい部分がある。市民全体の意見となるぐらいにまで努めていきたい。

4) 次回番組審議会の開催日時について

松田委員長の議事進行のもと、次回番組審議会の開催日時について協議した結果、平成22年7月27日(火)に決定した。

5) その他

代表取締役社長松井喜久夫より、今後の放送における展開について説明が行われた。松田委員長が閉会にあたっての挨拶を行い、第14回番組審議会を閉会した。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置

特になし

8. 審議機関の答申または意見の概要の公表

事務所に備置き 平成22年 6月 8日

ホームページに掲載 平成23年 2月21日

9. その他

特になし